

日誌（昭和56年6月）

【国内】

- 3日 ○商法等改正、参院本会議で可決成立
- 6日 ○第94通常国会閉幕
- 9日 ○東京証券取引所はじめ全国8証券取引所、株式の信用取引の委託保証金率を引下げ(60→50%)
- 16日 ○引受証券会社、事業債の発行条件を改定(「要録」参照)
- 17日 ○政府、長期国債の発行条件を改定<政府保証債、公募地方債は18日決定>(「要録」参照)
- 18日 ○経済企画庁、昭和56年1～3月期の国民所得統計速報を発表(昭和50年基準で1～3月期の実質国民総生産は前期比+1.0%、また、55年度の実質経済成長率は+3.8%。)
- 20日 ○大蔵省、基準外国為替相場を1米ドル217円から210円に変更する旨公示(新基準相場の適用期間は昭和56年7月1日から12月31日まで)
- 25日 ○大蔵省、銀行行政の自由化、弾力化に関する考え方を提示(「要録」参照)
- 27日 ○政府、生産者麦価の平均3.2%上げを決定
- 30日 ○長期信用銀行等、新型の利付金融債創設を発表(「要録」参照)

【海外】

- 1日 ○インド、公定歩合(手形再割引)引上げを実施(11.0→14.0%)
- 3日 ○フランス政府、最低賃金引上げ等経済パッケージ第1弾を決定
○ベルギー政府、特別国債の発行を発表
- 5日 ○ベルギー政府、増税措置を決定
○スペイン政府、産業転換方針等を決定
- 7日 ○西ドイツ連邦議会、81年度予算案を可決
- 9日 ○スペイン、賃上げ抑制に関する政府・経営者・労組間の合意成立
- 10日 ○フランス政府、公共部門における雇用拡大等経済パッケージ第2弾を決定
○フランス、石油製品価格を引上げ
- 11日 ○アイルランド、総選挙を実施
- 12日 ○スウェーデン、罰則金利の引下げ、流動性比率の引上げを実施
- 14日 ○フランス、国民議会総選挙第1回投票を実施
- 15日 ○台湾、公定歩合引上げを実施(手形割引レート12.0→13.25%)
- 16日 ○OECD、閣僚理事会を開催(17日まで)
- 17日 ○フランス政府、投資促進融資の拡大等経済パッケージ第3弾を決定
- 18日 ○フランス銀行、6月末の貸出規制わくを若干拡大
- 21日 ○フランス、国民議会総選挙第1回投票を実施
- 22日 ○フランス銀行協会、中小企業向け手形割引金利の一時的引下げを決定
○オランダ銀行、貸出増加率規制の一時停止を発表
- 23日 ○フランス、第2次モーロワ内閣発足
- 25日 ○米国、預金取扱い金融機関規制廃止委員会、預金金利規制廃止スケジュールを決定
- 27日 ○中国、六中全会を開催
- 28日 ○イタリア、スパドリーニ内閣成立
- 29日 ○EC、首脳会議を開催(30日まで)
- 30日 ○フランス銀行、預金準備率・貸出準備率引下げを決定(7月1日実施、要求払預金5.50→4.25%等)
○フランスの大手市中銀行、貸出基準金利引下げを決定(7月1日実施、17.0→15.9%)